

大学評価学会は、「国際人権 A 規約第 13 条問題特別委員会」を設けて、「無償教育の漸進的導入」に係る研究を深めてきました。今回、公開研究会(4)を企画しました。ご参集下さい。

- ・ 日 時 2015年12月13日(日) 13:30~17:00
- ・ 場 所 キャンパス・イノベーションセンター東京
東京工業大学田町キャンパス(港区芝浦3-3-6 JR田町駅 徒歩1分)
- ・ 内 容

本研究プロジェクトの目的の一つである、「義務教育後の後期中等教育・高等教育の権利性と無償性を原理的に問い直す。加えて、高校大学などの教育拡大を推進する国の政策・地方自治体の施策・法人の経営を分析し、背後にある現状認識や若者(人材)育成・地域創生・貧困対策・学生(生徒)確保等の理論を析出(科研研究目的より抜粋)する」ことに資するために、高等学校長、奨学金問題に関わる弁護士、教育財政の研究者のそれぞれの立場から報告を行い、それに基づく研究協議を行います。

(報告1) 高校の教育費負担の実態と望ましい教育

埼玉県立戸田翔陽高校校長 小玉 清司 氏

(報告2) 奨学金問題をどうとらえるか

奨学金問題対策全国会議事務局長 岩重 佳治 氏

(報告3) 無償教育の理念と今後の展望

千葉大名誉教授 三輪 定宣 氏

- ・ 備 考：参加費は不要です。
(資料準備の都合がありますので、参加希望の方は下記研究分担者(日永龍彦)まで電子メールにてご一報ください。)

基盤研究(B)一般 H27-29 課題番号 15H03474

略称「無償化」科研 [研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)]

「無償教育の漸進的導入」に係る公開研究会(4)企画運営委員会

分担研究者 日永龍彦(山梨大学大学院)

連絡先 thinaga@yamanashi.ac.jp

研究協力者 白波瀬正人(あずさ第一高等学校)

小池由美子(埼玉県立川口北高等学校)